

表丹沢源次郎沢 遡行

期 間：2009年6月20日 天 候：曇りのち晴れ

メンバー：山本 彰、柴崎 研一

記 録：



県岳連主催の沢登り教室が6月27、28日に表丹沢源次郎沢にて行われる。その講師を依頼され、下見に行った。

6月19日の夜、戸沢の出会いまで車で入り泊る。

6月20日7:30に戸沢出会いを出発し、9:50に源次郎沢の入口に着く。

源次郎入口 天気は上々 頑張って行こう



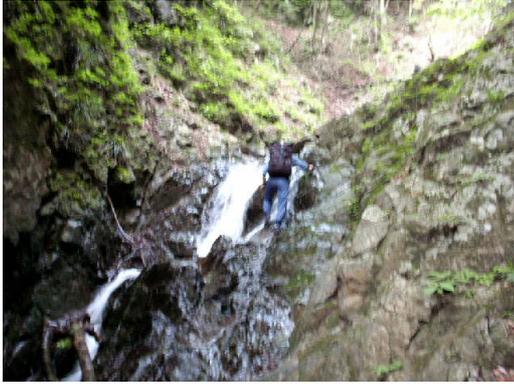
F1 左岸を登る 柴ちゃん



F2 傾斜も緩く快適



F3 短いが傾斜がある、流水の中にスタンスが有る



F3 上部快適な滝が続く



F4 乾いているリッジを登る「柴ちゃんロープ出す？」
「ホールド・スタンスが豊富だから要らないよ！！」



F5 下部 源次郎の核心部 上部滝に向かう



F5 上部滝取り付き、滝の下部は3級だが、上部2歩が核心
上部の写真はピンボケで、写りませんでした
カメラ初めての山本 ごめんなさい (*^。^*)



F6 これが滝？



F6 秘技 カエル登り 左の岩がハングしていて、取り付いている岩もツルツルだ。



F7 これも滝？



F8 意外とスタンスが遠い



F9 湿った垂直の滝 左岸高さ 10m 位 途中 2箇所ボルトが有る



「おーい山〜ルートは右だよな？垂直の壁に2箇所ボルトがあるぞ
ちょっと 垂直の方に行って見るか？」

でもこの後一段登って右に移り、左上するバンドをトラバースし、
滝口に立った



F10 ステッキ片手にF10を軽く乗り越す、

この後沢を忠実につめて草原状の所に出、左の踏み跡と行くと花立山荘に11:10に出た。天神尾根を下り11:50に
駐車場に着く。

梅雨の晴れ間に、源次郎沢をのんびりと登た。山ビルは居なかった。都心近くで、3級で手ごろな沢と紹介されているのか？
高齢の単独2人と 熟年夫婦に会った、しかし沢登りの単独は危険だと思う。

(山本 記)